



HAMADA J.A.S
SHIMANE

浜田陸上教室ニュース

令和4年8月29日

教室卒業生が活躍

写真は小学生の時に撮ったのを載せています。懐かしいですね。みんな成長しています。

——全国中学陸上大会走り幅跳び 全国8位——



全日本中学校中陸上選手権大会は福島県とで行われ、中野花美(浜田一中3女)が走り幅跳びに出場しました。全国大会では5m38cmで8位に入賞しましたが、本人は満足していないようです。

小学校6年時の記録が4m00cm(県ランキング1位)で浜田一中に進学。中学校で全国大会標準記録5m45cmを通信陸上大会で5m47cm跳んでクリアしました。

高校では走り幅跳びの補強の延長で三段跳びにも挑戦してほしいと思います。早い段階で11m71cmの高校記録の更新も期待できるのでは……。

——中学総体 新田大(浜田三中)常識破りの二刀流で入賞——



小学校の時にコンバインドA(80mH・走り高)と小学生クロカンリレー大会で全国大会に出場した経験はありますが、中学生ではなかなかできない種目選択で県中学総体に参加しました。種目は3男1500m(3位)4分19秒35 110mH(4位)16秒51で入賞。ハードルは中国大会には出場はできませんでしたが1500mでは4分15秒70で7位と健闘しました。

高校では「3000m 障害をやってみたい」と言っています。三浦龍司先輩も100mHには参加していません。どこまで近づけるか楽しみです。運動能力が高いので400mHや八種競技もできそうです。

——愛知県に転校した山根拓士(6年)コンバインドAで全国4位——



写真は西中国陸上大会小3男100m(16秒60)で優勝した時のものです。4年の時に愛知県に転校し、盛んに活動(教室生250人)している「大須AC」に入り陸上練習を続けています。

全国大会ではコンバインドAに愛知県代表で参加して4位に入賞しました。80mH—12秒25の記録は島根県記録(坂井秀・浜田JAS)12秒57を大きく更新する記録でした。来年4月から浜田に帰って来る可能性があるかと聞いています。実現すればお互いに良い刺激になると思いますので楽しみです。

※髪形は同じ丸坊主でしたよ。